

あとがき

“温古知新”それは祖先が、いかに生き、どのように郷土を築いてきたか、ふるさとを顧みながら、明日にどう生きていくかを思索することであるが、わが日高町は昭和三十年三月二十五日町村合併により、誕生した、旧氣多郡の大半を包含する広い町域である。これまでこの町域を対象としたふるさとを顧みる郷土史がなく、町民の町史発刊の声はあつても、学問的知識を必要とし、長年月を要し且その人を得なければ出来ない難事業であるだけに着手する事に困難性があつた。

合併後誕生した郷土史研究会が、かつてない社会変化の中で、史料や庶民生活記録の散逸や喪失を憂い昭和四十五年二月日高町史編集研究会と改称し、精力的に資料収集・調査・整理が進められつつあった。

一方、時の青山真一教育長、国谷武夫教育次長等はかねがね日高町史発刊を意図し、諸体制の整備を重ねつつあつたので、教育委員会をはじめ関係者と鋭意協議をすすめた。幸い森垣壮町長（昭和五十年九月退任）が昭和四十六年度以降継続事業として、日高町史発刊の企画を決断された。之に依り日高町史発刊の夢も実現に一步近づいた。

昭和四十六年七月、町史編集専門委員規則が制定され同年九月これにより郷土史愛好家の中から町史編集専門委員が任命され、同時に教育委員会社会教育課（当時指導課）に専任職員一名を配置し、町史編集事業

推進体制が整った。以後、基本方針・所要期間・組織・執筆者・監修者等の具体化をはかりつつ原始・古代・中世・近世を上巻、現代（明治以後）を下巻とし、更に資料編を刊行して、広く町民に愛読される地方史となることと定め、特に指導者として日高町に縁故の深い、しかも地方史の権威者である石田松蔵先生、梅谷光信先生を迎える事が出来たのは、この上ない幸せなことであった。

以来両先生を中心に、上巻部・下巻部に分れ町内外の資料探訪に努め、資料収集を始めたが、委員各位にはそれぞれ本務をもち、その傍の活動であつただけに、事業の推進には困難をともない、またたくのうちに二カ年の歳月が経過し、町史編集の如何に難事業であるかを痛感せざるを得なかつた。

昭和四十八年度を迎へ、過去の反省の上にたち、上下巻同時発刊の計画を変更し、まず上巻を発刊することとし原始・古代・中世を石田松蔵先生に、近世を梅谷光信先生、更に地質と地史について小西知己編集専門委員にそれぞれ執筆していただきよう改めて依頼し、ご承諾をいただいた。これにより編集事業も軌道にのり、三先生を中心に資料の確認及び現地踏査、又新たな資料発掘等本格的活動の展開がなされていったが古代気多郡域の殆んどが日高町で、関係部落数九十を数え、その上但馬の中心としての歴史を物語る豊かな資料が多く、但馬の正倉院的存在としての日高町域の資料とりまとめ、委員各位のたゆまぬ素原稿作成への努力、それでも増して、日夜わかつたぬ三先生の本執筆にはそれ並々ならぬ労苦を重ねられ、ここに千余頁の日高町史上巻の発刊となつたのであるが、この歩みを顧みると感慨無量のものを感じ、執筆願つた三先生

に衷心より感謝申上げると共に喜びにたえない。

更に発刊に当つて、専門的立場から次の方々にご協力をいただいので報告を兼ね深甚の謝意を表する。

1 地質と地史関係に於て、日本地学研究会館館長益富寿之助先生（京都市）、鳥取大学赤木三郎先生に懇切なる御教示を賜わった。

2 兵庫県文化財審議会委員高井悌三郎先生、県教育委員会社教文化財課技術職員樋本誠一氏から称布ヶ森遺跡及び国分寺跡発掘調査関係等の貴重な資料提供をいただいた。

3 神奈川大学、相模女子大学講師太田順三先生（当町出身）に中世古文書について、数多くの研究史料をよせていただいた。

4 氣象関係に古橋重利氏（当町出身現大阪管区氣象台）、古墳調査に武庫川女子大学考古学研究会の協力を得た。

5 その他企画運営等について兵庫県史編纂室及び八鹿町中島喜市氏に適切な指導をうけた。

次に編集に当り、貴重な資料提供を賜つた宮内庁書陵部・東京国立博物館・東京大学史料編纂所・兵庫県史編集室・京都仁和寺等多くの町外の方々、史料の閲覧提供を初め諸種の便宜をうけた日高町内の各位に心から厚くお礼申上げると共に、是等関係資料は複写し又マイクロ写真に撮影したりして、将来の研究資料として活用する為永久保存することにしている。

なお大正の始に発行された旧村別村誌、昭和三十六年以後続刊された国府村誌上中下巻は本町史執筆に当つて活用されているが出来る限り重複をさけた。

思えば上巻発刊まで数年の年月を経たが、この間編集に努力を傾注された教育委員会（委員長赤松衛氏）町史関係職員並びに町史編集専門委員各位に深甚の敬意を表する。

終りに本書の印刷を引受け、懇切なる配意によりよく任を果された京都市日本写真印刷株式会社に対して厚くお礼申し上げて、あとがきとする。

昭和五十一年七月一日

日高町史編集専門委員会議

委員長



○教育委員会町史編集関係職員

教育長

社会教育課長

係長

主事

町史編集係

町史編集係兼編集専門委員

町史編集係

○日高町史編集専門委員

委員長

副委員長

上巻部長

上巻部員

上巻部委員

大山 大山 小川 大田 上秋 谷戸 中羽
江崎 江本 西見 田中 坂原 田島 淵木
好準 良知時 垣 隆 静忠 好正 善兵
明一 茂英 己造 弥一 子治 道樹 則介 衛

下卷部委員長

〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃

竹 菅 岡 今 菅 吉 国 中 長

馬 村 田 井 村 岡 谷 村 岡

和 重 良 秀 喬

保 弘 和 新 勇 雄 武 夫 助
昭 一 四 二 四
四 六 二 六
一 九 五 七
九 力 年 七 力 年

執筆者紹介

1. 地質と地史担当

小 西 知 己 氏

現 住 所 兵庫県城崎郡日高町江原

出身学校 鳥取高等農業学校農芸化学科卒

職 歴 元和田山商業高等学校教諭

現 日高町史編集専門委員

著 書 八鹿町史（地質と地史担当執筆）

2. 原始・古代・中世担当

石 田 松 蔵 氏

現 住 所 兵庫県豊岡市京町

出身学校 京都大学文学部史学科（日本史専攻）卒

職 業 石田書店経営

現 豊岡市教育委員

著 書 神美村誌（梅谷氏と共に著）

但馬史 1. 2. 3巻（のじぎく文庫）

3. 近世担当

梅 谷 光 信 氏

現 住 所 兵庫県豊岡市山王町

出身学校 東京帝国大学法学部政治学科卒

職 業 弁護士

現 豊岡市文化財審議委員会委員長

但馬史研究会会长

著 書 神美村誌（石田氏と共に著）

写真・図・表一覧

卷頭写真

但馬倉印…重要文化財 銅印（たて
6.1 cm よこ 6.1 cm 高さ
5.9 cm）東京都 西脇敬
之助蔵 国立博物館 木
内武男提供

深鉢形土器…神鍋遺跡出土（高さ 34
cm 口径 34 cm）縄文時代
日高町教育委員会蔵

石器〔石鎚・石斧・石刀〕…縄文時代
神鍋遺跡出土 和田長治
蔵・日高町教育委員会蔵

高 杯…祢布ヶ森東遺跡出土 古
墳時代 日高町教育委員
会蔵

甕……………水口下山古墳出土 古墳
時代 西気小学校蔵

銅 鏡…山宮下ノ谷出土（直径 11
cm）安岡潔美蔵

但馬国分寺塔跡…（昭和48年発掘調査）

風 鐸…銅製 但馬国分寺出土
(総高 22 cm) 日高町教
育委員会蔵

軒丸瓦〔单弁十六葉花文〕…太田垣秀
典蔵

軒丸瓦〔单弁八葉花文〕…国分寺蔵

軒平瓦〔唐草文〕…国分寺蔵

觀音寺仁王門…県指定重要文化財
室町時代（日高町字觀音寺）

進美寺鰐口壇座…（銅製・鰐口直径 60
cm）県指定重要文化財
南北朝時代 進美寺蔵

釈迦如来坐像…木像（像高 46 cm）
鎌倉時代 大円寺蔵

孔雀の図…襖絵・岸連山筆 町指定
文化財 隆国寺蔵

天台座主無品親王序下文…進美寺文書
大岡寺敷地山林注進状案…大岡寺文書

足利尊氏袖判下文…垣谷寛五郎文書

羽柴秀長鮎魚免状…森垣利助文書

日高の町なみ 中心街と国府平野展望
…（昭和51年 4月 岩中・
城山より写す）

旧大岡寺庭園…県指定名勝 桃山時代
(日高町字大岡)

写真・図・表一覧

写 真

写真 1 進美寺の雲海	写真19 ミニ火山弾 神鍋山産……46
豊岡市 池内修提供……15	写真20 溶岩の顕微鏡写真……49
写真 2 食い違い石 阿瀬渓谷 産……29	写真21 尖頭器 養父町出土 養父町教育委員会蔵……55
写真 3 源太夫滝 阿瀬渓谷……30	写真22 神鍋遺跡遠望 神鍋山 より……57
写真 4 黒 滝 觀音寺渓谷……30	写真23 神鍋遺跡の住居跡……58
写真 5 透緑閃石の結晶 金山 産 富山利一蔵……31	写真24 神鍋遺跡の配石遺構……59
写真 6 蛇骨石（石灰華）阿瀬 産 多田辰夫蔵……32	写真25 神鍋遺跡出土早期縄文 土器……60
写真 7 魚の化石 万場産 西気小学校児童採集……32	写真26 神鍋遺跡出土前期縄文 土器……64
写真 8 珪化木 大岡山山頂産 瀬部健一蔵……34	写真27 神鍋遺跡出土磨消縄文 土器……67
写真 9 ウニの化石 葛畑（関 宮町）産……36	写真28 森山遺跡出土石器類……68
写真10 ホタテガイの類 海老 原産……37	写真29 衿布ヶ森遺跡付近遠望……70
写真11 山田方面から見た神鍋 火山群……40	写真30 衿布ヶ森東遺跡出土弥 生後期土器……75
写真12 神鍋火山群の航空写真……41	写真31 水上遺跡出土布留式並 行土器
写真13 栃木の溶岩瘤（兵庫県 指定天然記念物）……43	姫路市 松本正信提供……77
写真14 雪 穴 神鍋山山頂付 近……44	写真32 水上遺跡発掘状況……78
写真15 八反の滝（名色）……45	写真33 羽根山古墳出土の石棺 と人骨……81
写真16 瓢穴中の石球 稚子滝 静修小学校児童採集……45	写真34 剣 馬場ヶ崎古墳出土……83
写真17 瓢穴群溶岩瘤上流（栃 木）……45	写真35 高 杯 訓原古墳出土 大江茂蔵……83
写真18 奇形火山弾 神鍋山産 林源次郎蔵……46	写真36 樋縫古墳全景……85
	写真37 鷹貫神社（竹貫）……102
	写真38 気多神社（上郷）……108
	写真39 但馬国正税帳（『正倉 院文書』官内庁蔵）……112
	写真40 久斗寸兵主神社（久 斗）……114

写真・図・表一覧

写真41	但馬国正税帳（『正倉院文書』宮内庁蔵）	121	写真64	但馬国太田文 香住町 帝釈寺蔵	185 193
写真42	神功開宝銭 久斗出土 日高東中学校蔵	124	写真65	天台座主官令旨案 進 美寺文書	193 197
写真43	和同錢 観音寺出土 出石町 岡本久彦蔵	124	写真66	大岡山遠望 上郷頼光 寺付近より	197 199
写真44	広井の条里遺構空中写 真	127	写真67	須留岐山遠望 術布城 山より	200
写真45	沙弥寂心円空寄進田畠 坪付注文 大岡寺文書	129	写真68	山神社（山宮）	201
写真46	水上附近の条里遺構	130	写真69	思往神社（中）	202
写真47	日置神社（日置）	146	写真70	神門神社（荒川）	203
写真48	樋縫神社（鶴岡）	147	写真71	戸神社（十戸）	204
写真49	鹿島神社（府中新）	150	写真72	寺院跡と推定される礎 石（万場）	207
写真50	鹿島神社にある礎石 (府中新)	150	写真73	進美寺の観音堂（赤 崎）	208
写真51	但馬国分寺金堂跡	156	写真74	観音寺の観音堂（観音 寺）	210
写真52	但馬国分寺回廊跡	157	写真75	大岡寺の薬師堂（大 岡）	213
写真53	但馬国分寺中門跡	159	写真76	大岡白山神社（大岡 山）	214
写真54	光厳上皇院宣 蓮生寺蔵	161	写真77	井田神社（旧伊福別 宮）（鶴岡）	215
写真55	国分寺の薬師如来坐像 国分寺蔵	162	写真78	伝満仲さんの碑（太田 神鍋）	220
写真56	国分尼寺礎石（水上）	163	写真79	関東裁許状 京都市 仁和寺文書	242
写真57	称布ヶ森西遺跡の井戸 跡	165	写真80	進美寺住僧等重書紛失 状 進美寺文書	247
写真58	称布ヶ森西遺跡出土の 壺	165	写真81	蓮台寺（知見）	253
写真59	国府地区の遠望	168	写真82	関東下知状案 進美寺文書	258
写真60	気多神社の鰐口（上郷）	172			
写真61	伊智神社（府市場）	176			
写真62	頼光寺（上郷）	180			
写真63	古代の交通路となつた 円山川（上郷橋より上				

写真・図・表一覧

写真83 法眼和尚補任状 進美 寺文書	265	案 大岡寺文書	332
写真84 比曾寺（頃垣）	267	写真104 宵田城跡遠望（岩中）	333
写真85 旧比曾寺跡の礎石（頃 垣）	269	写真105 垣屋達忠寄進状 八鹿町 日光院文書	341
写真86 但馬国太田文 香住町 帝釈寺藏	279	写真106 此盜山城跡遠望（出石 町）	346
写真87 鎌倉幕府下知状 京都市 仁和寺文書	280	写真107 亀城跡（神武山）遠望 (豊岡市)	350
写真88 薙の生えている円山 川	281	写真108 長原修理亮遠連寄進状 八鹿町 日光院文書	352
写真89 伝雅成親王御陵（豊岡 市）	283	写真109 伝近衛天皇寄進釈迦涅槃 図と裏書 觀音寺蔵	355
写真90 ばば焼祭（松岡）	285	写真110 觀音寺村遠景	356
写真91 今の「かさぶた」峠 (八代)	286	写真111 鶴ヶ峯城跡遠望（觀音 寺）	359
写真92 十二所神社（若宮神 社）（松岡）	288	写真112 出石城跡遠望（出石 町）	361
写真93 大岡寺の薬師如来坐像	289	写真113 鶴城跡（愛宕山）遠望 (豊岡市)	367
写真94 進美寺山遠望（称布城 山より）	297	写真114 藩城跡遠望（竹野町）	370
写真95 水尾山城跡遠望	302	写真115 上郷城跡遠望（上郷）	372
写真96 八代城跡遠望	303	写真116 宿南と浅倉の間の組道	373
写真97 進美寺の梵鐘破片 進美寺蔵	308	写真117 善應寺裏平野（府市 場）	377
写真98 永正5年大岡寺寺領散 在田畠注文 大岡寺文書	309	写真118 伊福城跡遠望（鶴岡）	388
写真99 足利尊氏御判御教書 垣谷寛五郎文書	315	写真119 水上代官所跡（水上）	413
写真100 楽前城跡遠望（佐田）	325	写真120 天正9年小堀内寺本次 内免状 田中三郎文書	450
写真101 布金山隆国寺（荒川）	326	写真121 天正15年前野長泰判物 田尻郁雄文書	451
写真102 伝垣屋隆国の墓（伊 府）	328	写真122 正徳2年羽尻村高札 中島新作蔵	452
写真103 守護代垣屋潔続遵行状		写真123 宝永7年小河江村分知 帳 河江区文書	454

写真・図・表一覧

- 写真124 宝暦 5年荒川陣屋引払
之件通達 吉谷勉文書… 458
- 写真125 文化 7年御仕置五人組
帳 溝尻幸三蔵… 468
- 写真126 元和10年椒村名寄帳
竹野町 富森一雄文書… 483
- 写真127 寛文 3年道場村御地改
帳 道場区文書… 487
- 写真128 元禄 4年殿村検地水帳
多田辰夫文書… 488
- 写真129 御検見取之事
国谷達一文書… 489
- 写真130 出石御領六郡高村数並
御曲尺相 但馬国村数
郷庄の覚
植坂六郎治文書… 499
- 写真131 米銀取調帳
西田栄喜文書… 502
- 写真132 元禄 9年椒村年貢割付
之覚
竹野町 富森一雄文書… 508
- 写真133 寛保 2年羽尻村年貢皆
済目録 中島新作文書… 510
- 写真134 石代元值段書
垣谷寛五郎文書… 516
- 写真135 生野代官所領村々貢租
減免願 中島新作文書… 522
- 写真136 借用申銀子の事
吉谷勉文書… 532
- 写真137 土居の堤防… 538
- 写真138 府中 7ヶ村より土居村
へ入れた誓約書
植坂六郎治文書… 539
- 写真139 改修された道場井堰… 543
- 写真140 野村・庄境村水論
多田辰夫文書… 544
- 写真141 農耕図(襖絵)
隆国寺蔵… 551
- 写真142 正保 2年伊府村内検地
名寄帳 西田栄喜文書… 560
- 写真143 寛文 8年伊府村御地改
帳 西田栄喜文書… 562
- 写真144 天保15年猪爪村田畠名
寄帳 吉谷勉文書… 564
- 写真145 安永 8年殿村検地人
別名寄帳
多田辰夫文書… 567
- 写真146 明和 6年椒村田畠高反
別名寄帳
竹野町 富森一雄文書… 568
- 写真147 寛文11年藤井村地詰帳
赤松隆文書… 574
- 写真148 鶴岡橋付近の円山川と
舟の図 小林広成蔵… 623
- 写真149 但播州通船願につき村
々品々調覚
河本洋一文書… 626
- 写真150 乍恐奉差上候運賃方覚
川見時造文書… 628
- 写真151 山論裁許状(1) 大岡寺
対河江村・八代村
八代区文書… 649
- 写真152 山論裁許状(2) 大岡寺
対河江村・八代村
八代区文書… 650
- 写真153 山論絵図と裁許状 水
口村対稻葉村
中島亀男文書… 655

写真・図・表一覧

写真154 山論和解協定附属文書	柴垣博文書………	814
	668	
写真155 文禄4年前野但馬守長		
泰判物 田口清郎文書…	694	
写真156 元文4年宵田町諸役免		
除の定 熊田猛文書………	696	
写真157 山方大算用帳		
多田辰夫文書………	714	
写真158 気多郡内流通紙幣		
生野町 八橋喜代松藏…	727	
写真159 天秤と分銅		
西垣隆之蔵………	738	
写真160 酒造株護り一札		
植坂六郎治文書………	757	
写真161 酒造統制の請書		
植坂六郎治文書………	760	
写真162 養蚕秘録		
和田山町 福富林一蔵…	772	
写真163 蚕飼仕法申渡書写		
竹野町 富森一雄文書…	773	
写真164 生糸売買規定之事		
河本洋一文書………	781	
写真165 生糸御改定之書		
河本洋一文書………	783	
写真166 慶応3年生糸取調		
河本洋一文書………	785	
写真167 天保7年宗門御改一紙		
帳堀組 上坂秀子文書…	793	
写真168 文政12年頃垣村の火事		
届 西村勉文書………	802	
写真169 享保18年病人の報告書		
多田辰夫文書………	807	
写真170 光頭寺(八代) ……	811	
写真171 天保8年病人飢死人達		
写真172 久斗文楽かしら		
久斗文楽座蔵………	823	
写真173 菊嫁入衣服手道具覚帳		
植坂六郎治文書………	826	
写真174 元文2年宗旨御改前書		
多田明美文書………	833	
写真175 東照宮宗門十五ヶ条		
飯田耕作文書………	835	
写真176 但馬六十六所地蔵順礼		
18番(山宮) ……	840	
写真177 長楽寺の茶湯釜………	850	
写真178 大円寺開山悦叔禪師語		
録………	852	
写真179 田尻嘉兵衛が画いた父		
の顔絵		
横浜市 田尻昌克提供…	854	
写真180 上田未生斎広甫の碑		
長見寺(土居) ……	856	
写真181 千葉郁太郎の碑		
日向市教育委員会提供…	861	
写真182 出石藩領氣多郡惣百姓		
愁訴		
竹野町 富森一雄文書…	867	
写真183 久美浜代官所領殿村貢		
租減免願 多田辰夫文書	873	
写真184 西之下谷騒立一件てん		
末手続書 西田栄喜文書	881	
写真185 久美浜代官所領四郡村		
々貢租減免願		
河本洋一文書………	893	
写真186 生野代官所領四郡村々		
石代歎願書		
河本洋一文書………	897	

写真187 久斗、頃垣、猪爪、海 老原指出帳	941
写真188 野、知見、奈佐路、宵 田、殿指出明細帳	966

図 版

- 図 1 日高町を中心とした等距離線図 3
- 図 2 昭和30年合併時の旧町村別区画と人口、面積 5
- 図 3 気多郡域と日高町域 6
- 図 4 最高・最低気温月別変化 10
- 図 5 降水量月別変化 10
- 図 6 最深積雪平均値（月別） 13
- 図 7 最深積雪の経年変化 16
- 図 8 日高町に災害を与えた台風経路図 18
- 図 9 日高町地質図 24
- 図10 日高町地質模式断面図 25
- 図11 大岡山地質（模式）柱状図 33
- 図12 平田川底模式柱状図 47
- 図13 神鍋遺跡の配石遺構実測図『神鍋山遺跡』より 59
- 図14 神鍋遺跡出土早期縄文土器 器拓本『神鍋山遺跡』より 60
- 図15 神鍋遺跡と山宮遺跡の位置図 61
- 図16 山宮遺跡出土縄文土器拓本『兵庫県埋蔵文化財調査集報、第2集』より 67
- 図17 秩布ヶ森遺跡付近図 70
- 図18 秩布ヶ森東遺跡出土高杯実測図 76
- 図19 樫縫古墳外形実測図 86
- 図20 樫縫古墳石室測量図 87
- 図21 岩倉古墳群の外形測量図 90
- 図22 日高町古墳群分布図 92

写真・図・表一覧

- 図23 狹沼郷の変遷図 103
 図24 気多郡郷域図『但馬考』
 による 105
 図25 「今郡」のある府市場字
 限図 118
 図26 条里模式図『精説日本
 史』より 128
 図27 国府地区の条里遺構字図 131
 図28 気多・城崎・出石三郡接
 境図 133
 図29 山本村字限図 134
 図30 条里と村境図(国府地
 区) 135
 図31 西気地区の条里図 136
 図32 清瀧地区の〃 137
 図33 三方地区の〃 138
 図34 日高地区の〃(1) 139
 図35 〃(2) 140
 図36 八代地区の〃 140
 図37 国府地区の〃 141
 図38 但馬国分寺瓦の拓影・実
 測図『但馬国分寺跡I』
 より 152
 図39 但馬国分寺塔跡平面図
 『但馬国分寺跡I』より 155
 図40 但馬国分寺発掘調査図
 『仏教芸術』103号より 160
 図41 但馬国府跡位置推定図 171
 図42 推定第一次但馬国府跡
 『国府村誌』説 174
 図43 推定第一次但馬国府跡
 『但馬史』説 177
 図44 推定第二次但馬国府跡
 「八丁路」説 179
 図45 岩中村字限図 248
 図46 江原村字限図 250
 図47 垣屋系図 312
 図48 山名系図 324
 図49 日高町山城跡分布図 392
 図50 但馬国地図 399
 図51 江戸末期但馬国所領別地
 図 一幡正一蔵 425
 図52 寛政8年浅倉村絵図 横
 浜市 田尻昌克蔵 617
 図53 天明7年但馬国全図の内
 氣多郡域地図 一幡正一蔵 620
 図54 阿瀬金銀山鉱坑所在位置
 図 708
 図55 弘化2年芝村火災絵図
 上石 上坂秀子文書 805
 図56 旧大岡寺庭園滝石組
 写生図『日本庭園史大系
 13巻挑山の庭(内)』より 849
 図57 但馬国新図
 上郷 赤木兵八郎蔵 859

表		
表 1	但馬地域における市町村別面積と人口 昭和50年 国勢調査による.....	4
表 2	日高町土地利用区分（昭和50年）.....	7
表 3	日高町の季節.....	11
表 4	最近5カ年の日高町の気温 豊岡測候所調.....	17
表 5	最近5カ年の日高町の雨量 豊岡測候所調.....	17
表 6	最近5カ年の降雪量（平野部）.....	17
表 7	天気日数.....	18
表 8	日高町付近の地質と地史等総括表.....	26
表 9	古墳比較表.....	85
表10	須恵器窯跡一覧表.....	88
表11	日高町古墳群一覧表.....	91
表12	気多郡郷域表『但馬考』による.....	105
表13	気多郡内における郷別惣田数と神人免一覧.....	217
表14	日高町域内の土地の種目と権利所有者表 弘安8年(1285).....	238
表15	南北朝頃の大岡寺文書にみる年号表.....	300
表16	大岡寺所領表.....	307
表17	日光院に気多郡から寄進した人々.....	353
表18	村別石高一覧表（気多郡全部及び浅倉赤崎）.....	493
表19	出石領分村別石高並貢租率変遷一覧表.....	497
表20	伊府村における貢租率銀納率変遷一覧表.....	502
表21	石代元値段.....	518
表22	久美浜領村々石代変遷一覧表.....	528
表23	15カ村農民階層構成一覧表目録.....	561
表24	芝村谷岡五郎治所持石高変遷表.....	588
表25	上石村、天保11年宗門人別改帳より作成家族構成表.....	589
表26	松岡村慶応4年宗門人別改帳より作成家族構成表.....	592
表27	藤井村明治2年宗門人別改帳より作成家族構成表.....	594
表28	親方地主名簿その1.....	598
表29	〃 その2.....	600
表30	天明5年阿瀬銀山灰吹銀生産量.....	715
表31	木戸岩山鉛津出量一覧表.....	716
表32	阿瀬銀山稼人集計表.....	721
表33	酒造石数一覧表.....	753
表34	池田草庵門人名簿（気多郡出身）.....	844

日高町史上巻〔非売品〕

昭和51年7月1日 第一刷発行

昭和58年1月15日 第二刷発行

編 者 日高町史編集専門委員会議

発行者 日 高 町

発行所 日 高 町 教 育 委 員 会

印刷所 日 本 写 真 印 刷 株 式 会 社

京都市中京区壬生花井町3
